昭和十三年一月十六日帝國政府聲明

帝國政府は南京攻略後尚ほ支那國民政府の反省に最後の機會を與ふるため今日に及べり、然るに國民政府は帝國の 眞意を解せず漫りに抗戰を策し內民人塗炭の苦みを察せず外東亞全局の和平を顧みる所なし仍て帝國政府は爾後國民 政府を對手とせず帝國と眞に提携するに足る新興支那政權の成立發展を期待し是と兩國國交を調整して更生新支那の 建設に協力せんとす、元より帝國が支那の領土及主權並に在支列國の権益を尊重するの方針には毫もかはる所なし、 今や東亞和平に對する帝國の責任愈々重し、政府は國民が此の重大なる任務遂行のため一層の發奮を冀望して止ま ず。

1938年11月3

今や、陛下の御稜威に依り帝國陸海軍は、克〈廣東、武漢三鎭を攻略して、支那の要城を戡定したり。國民政府は 既に地方の一政權に過ぎず。然れども、尚ほ同政府にして抗日容共政策を固執する限り、これが潰滅を見るまで、帝 國は斷じて矛を收むることなし。

帝國の冀求する所は、東亞永遠の安定を確保すべき新秩序の建設に在り。今次征戰究極の目的亦此に存す。

この新秩序の建設は日滿支三國相携へ、政治、經濟、文化等各般に亘り互助連環の關係を樹立するを以て根幹とし、東亞に於ける國際正義の確立、共同防共の達成、新文化の創造、經濟結合の實現を期するにあり。是れ實に東亞を安定し、世界の進運に寄與する所以なり。

帝國が支那に望む所は、この東亞新秩序建設の任務を分擔せんことに在り。帝國は支那國民が能く我が眞意を理解し、以て帝國の協力に應へむことを期待す。固より國民政府と雖も從來の指導政策を一擲し、その人的構成を改替して更生の實を擧げ、新秩序の建設に來り參ずるに於ては敢て之を拒否するものにあらず。

帝國は列國も亦帝國の意圖を正確に認識し、東亞の新情勢に適應すべきを信じて疑はず。就中、盟朋諸國從來の厚誼に對しては深くこれを多とするものなり。

惟ふに東亞に於ける新秩序の建設は、我が肇國の精神に淵源し、これを完成するは、現代日本國民に課せられたる 光榮ある責務なり。帝國は必要なる國內諸般の改新を斷行して、愈々國家總力の擴充を圖り、萬難を排して斯業の達 成に邁進せざるべからず。

茲に政府は帝國不動の方針と決意とを聲明す。

昭和十三年十二月二十二日

政府は本年再度の聲明に於て明かにしたる如く、終始一貫、抗日國民政府の徹底的武力掃蕩を期すると共に、支那に於ける同憂具眼の士と相携へて東亞新秩序の建設に向つて邁進せんとするものである。今や支那各地に於ては更生の勢澎湃として起り、建設の氣運愈々高まれるを感得せしむるものがある。是に於て政府は、更生新支那との關係を調整すべき根本方針を中外に闡明し、以て帝國の眞意徹底を期するものである。

日滿支三國は東亞新秩序の建設を共同の目的として結合し、相互に善隣友好、共同防共、經濟提携の實を擧げんとするものである。之が爲には支那は先づ何よりも舊來の偏狹なる觀念を淸算して抗日の愚と滿洲國に對する拘泥の情とを一擲することが必要である。即ち日本は支那が進んで滿洲國と完全なる國交を修めんことを率直に要望するものである。

次に東亞の天地にはコミンテルン勢力の存在を許すべからざるが故に、日本は日獨伊防共協定の精神に則り、日支防共協定の締結を以て日支國交調整上喫緊の要件とするものである。而して支那に現存する實情に鑑み、この防共の目的に對する十分なる保障を擧ぐる爲には、同協定繼續期間中、特定地點に日本軍の防共駐屯を認むること及び內蒙地方を特殊防共地域とすべきことを要求するものである。

日支經濟關係に就いては、日本は何等支那に於て經濟的獨占を行はんとするものに非ず、又新しき東亞を理解しこれに即應して行動せんとする善意の第三國の利益を制限するが如きことを支那に求むるものにも非ず、唯飽く迄日支の提携と合作とをして實效あらしめんことを期するものである。即ち日支平等の原則に立つて、支那は帝國臣民に支那内地に於ける居住營業の自由を容認して日支兩國民の經濟的利益を促進し、且つ日支間の歷史的經濟的關係に鑑み、特に北支及內蒙地域に於てはその資源の開發利用上、日本に對し積極的に便宜を與ふることを要求するものである。

日本の支那に求むるものが區々たる領土に非ず、又戰費の賠償に非ざることは自ら明かである。日本は實に支那が 新秩序建設の分擔者としての職能を實行するに必要なる最小限度の保障を要求せんとするものである。日本は支那の 主權を尊重するは固より、進んで支那の獨立完成の爲に必要とする治外法權を撤廢し且つ租界の返還に對して積極的 なる考慮を拂ふに吝ならざるものである。

《最後一次的講演》是聞一多於 1946 年 7 月 15 日在雲南大學至公堂舉行的李公朴追悼會上所作的即席演講。李公朴在三日前被暗殺,聞一多在演講中痛斥國民黨暗殺李公朴的卑劣行徑,陳辭慷慨激昂,大義凜然。當日下午,聞一多就被暗殺

這幾天,大家曉得,在昆明出現了歷史上最卑劣最無恥的事情! 李先生究竟犯了什麼罪,竟遭此毒手? 他只不過用筆寫寫文章,用嘴說說話,而他所寫的,所說的,都無非是一個沒有失掉良心的中國人的話! 大家都有一支筆,有一張嘴,有什麼理由拿出來講啊! 有事實拿出來說啊! (聞先生聲音激動了)為什麼要打要殺,而且又不敢光明正大來打來殺,而偷偷摸摸的來暗殺! (鼓掌)這成什麼話? (鼓掌)今天,這裏有沒有特務? 你站出來! 是好漢的站出來! 你出來講! 憑什麼要殺死李先生? (厲聲,熱烈地鼓掌)殺死了人,又不敢承認,還要誣衊人,說什麼「桃色事件」,說什麼共產黨殺共產黨,無恥啊! 無恥啊! (熱烈地鼓掌)這是某集團的無恥,恰是李先生的光榮! 李先生在昆明被暗殺,是李先生留給昆明的光榮! 也是昆明人的光榮! (鼓掌)

去年「一二·一」昆明青年學生為了反對內戰,遭受屠殺,那算是青年的一代獻出了他們最寶貴的生命!現在李先生為了爭取民主和平而遭受了反動派的暗殺,我們驕傲一點說,這算是象我這樣大年紀的一代,我們的老戰友,獻出了最寶貴的生命!這兩樁事發生在昆明,這算是昆明無限的光榮! (熱烈地鼓掌)

反動派暗殺李先生的消息傳出以後,大家聽了都悲憤痛恨。我心裏想,這些無恥的東西,不知他們是怎麼想法,他們的心理是什麼狀態,他們的心怎樣長的! (捶擊桌子) 其實簡單,他們這樣瘋狂的來製造恐怖,正是他們自己在慌啊! 在害怕啊! 所以他們製造恐怖,其實是他們自己在恐怖啊! 特務們,你們想想,你們還有幾天? 你們完了,快完了! 你們以為打傷幾個,殺死幾個就可以了事,就可以把人民嚇倒了嗎? 其實廣大的人民是打不盡的,殺不完的! 要是這樣可以的話,世界上早沒有人了。

你們殺死一個李公朴,會有千百萬個李公朴站起來!你們將失去千百萬的人民!你們看着我們人少,沒有力量?告訴你們,我們的力量大得很,強得很!看今天來的這些人都是我們的人,都是我們的力量!此外還有廣大的市民!我們有這個信心:人民的力量是要勝利的,真理是永遠是要勝利的,真理是永遠存在的。歷史上沒有一個反人民的勢力不被人民毀滅的!希特拉,墨索里尼,不都在人民之前倒下去了嗎?翻開歷史看看,你們還站得住幾天!你們完了,快了!快完了!我們的光明就要出現了。我們看,光明就在我們眼前,而現在正是黎明之前那個最黑暗的時候。我們有力量打破這個黑暗,爭到光明!我們的光明,恰是反動派的末日!(熱烈地鼓掌)

現在司徒雷登出任美駐華大使,司徒雷登是中國人民的朋友,是教育家,他生長在中國,受的美國教育。他住在中國的時間比住在美國的時間長,他就如一個中國的留學生一樣,從前在北平時,也常見面。他是一位和藹可親的學者,是真正知道中國人民的要求的,這不是說司徒雷登有三頭六臂,能替中國人民解決一切,而是說美國人民的輿論抬頭,美國才有這轉變。

李先生的血不會白流的! 李先生賠上了這條性命,我們要換來一個代價。「一二·一」四烈士倒下了,年青的戰士們的血換來了政治協商會議的召開;現在李先生倒下了,他的血要換取政協會議的重開! (熱烈地鼓掌)我們有這個信心! (鼓掌)

「一二·一」是昆明的光榮,是雲南人民的光榮。雲南有光榮的歷史,遠的如護國,這不用說了,近的如「一二·一」,都屬於雲南人民的。我們要發揚雲南光榮的歷史! (聽眾表示接受)

反動派挑撥離間,卑鄙無恥,你們看見聯大走了,學生放暑假了,便以為我們沒有力量了嗎?特務們!你們看見今天到會的一千多青年,又握起手來了,我們昆明的青年決不會讓你們這樣蠻橫下去的!

反動派, 你看見一個倒下去, 可也看得見千百個繼起的!

正義是殺不完的,因為真理永遠存在! (鼓掌)

歷史賦予昆明的任務是爭取民主和平, 我們昆明的青年必須完成這任務!

我們不怕死,我們有犧牲的精神! 我們隨時像李先生一樣,前腳跨出大門,後腳就不準備再跨進大門! (長時間地鼓掌)